

令和7年度「文化に関するアンケート」集計結果

令和8年1月

このたび、宇部市民の皆様(在学・在勤の方含む)の文活動等の現状を把握し、本市の特性に根ざした文化施策を進めることを目的とした、文化に関するアンケートを実施し、その結果を取りまとめましたので報告します。

1 実施期間

令和7年12月19日(金)～令和8年1月9日(金)

2 実施方法

Logo フォーム

3 調査内容

- (1)あなたの年代を教えてください
- (2)あなたの性別を教えてください
- (3)あなたのお住まいの地域を教えてください
- (4)あなたは、1年以内に文化活動をしましたか
- (5)文化活動の場はどこですか(複数選択可)※(4)で「活動している」と答えた方のみ
- (6)文化活動をしていない最も大きな理由を1つ選択してください。※(4)で「活動していない」と答えた方のみ
- (7)1年以内に文化を鑑賞したことがありますか
- (8)鑑賞した内容について、あてはまるものをすべて選択してください。※(7)で「はい」と答えた方のみ
- (9)鑑賞の場はどこですか。(複数選択可)※(7)で「はい」と答えた方のみ
- (10)鑑賞の場として、利用された施設はどこですか。(複数選択可)※(7)で「はい」と答えた方のみ
- (11)あなたにとって、文化活動や鑑賞等を行うことは、どの程度重要なことですか。
- (12)UBE ビエンナーレ(現代日本彫刻展)は、今後も持続可能な、市民に愛される彫刻展として維持していくために、開催間隔を3年に1回とし名称を「UBE 現代日本彫刻展」に変更しました。本市の「アートのみちづくり※」において、UBE 現代日本彫刻展が果たす役割は大きいと思いますか。
※本市のアートのみちづくりについては、戦後のまちの美化と心の豊かさを求める中で、市民から「まちを彫刻で飾る運動」が起こり、これをきっかけに、1961年に野外彫刻展が開催され、今では世界で最も歴史ある野外彫刻展の国際コンクール「UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」に発展しています。
この展覧会での受賞作品等を市内に約200点以上設置するなど、アートを取り入れたまちづくりが先駆的事業として進められ、本市特有の文化や景観をつくっています。
- (13)宇部市の今後の文化振興について、ご提案などがありましたらご記入ください。

4 回答件数

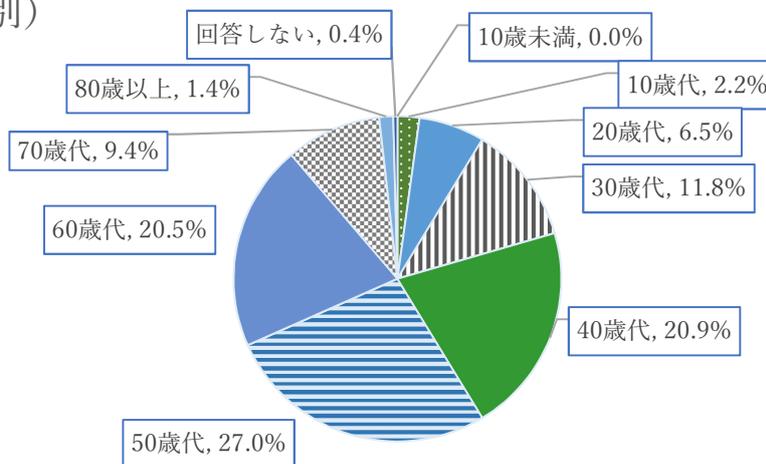
508件

5 回答者の内訳

(1)年代別

10歳未満 0人、10歳代 11人、20歳代 33人、30歳代 60人、40歳代 106人、
50歳代 137人、60歳代 104人、70歳代 48人、80歳以上 7人、回答しない 2人

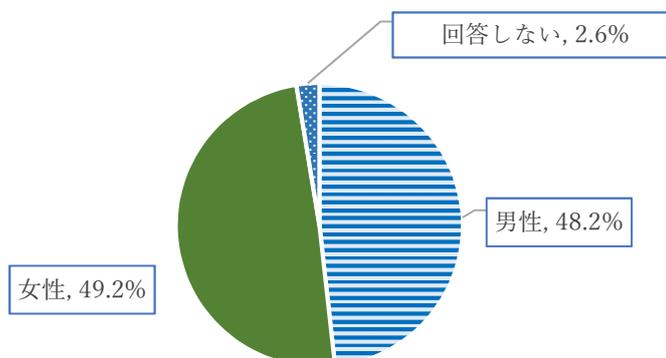
(年代別)



(2)性別

男性 245人 女性 250人 回答しない 13人

(性別)



(3)地域別

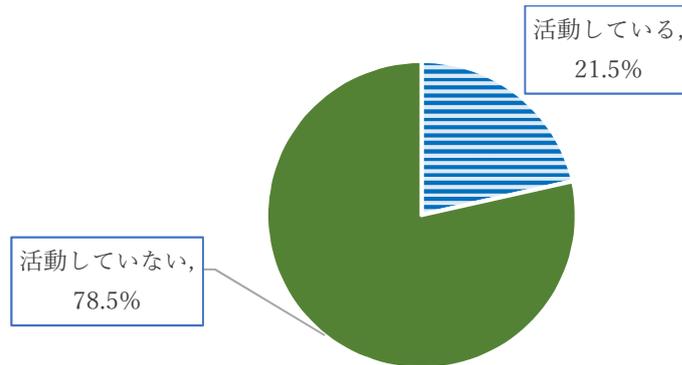
東岐波 18人、西岐波 40人、恩田 45人、岬 4人、見初 9人、上宇部 48人、神原 28人、
琴芝 28人、新川 42人、鶉の島 15人、藤山 34人、原 13人、厚東 4人、二俣瀬 6人、小野 2人、
小羽山 7人、常盤 26人、川上 19人、厚南 22人、西宇部 18人、黒石 16人、船木 6人、
万倉 2人、吉部 0人、在学・在勤 31人、その他(居住、在学・在勤ともに市外など) 22人、
回答しない 3人

6 調査の結果

- 回答は各質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答の合計が 100.0%を超える場合があります。

(4)あなたは、1年以内に文化活動をしましたか

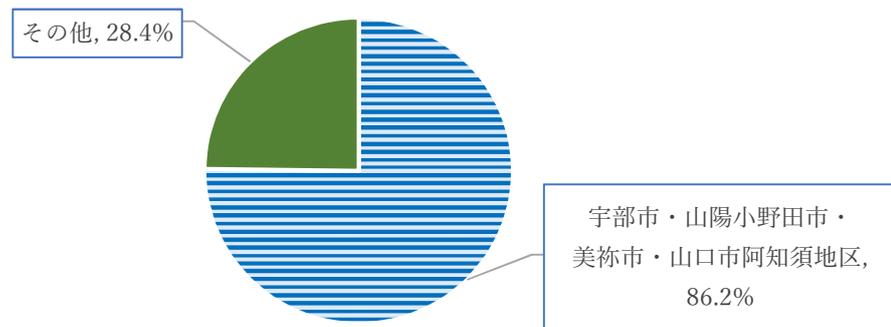
「活動をしている」が21.5% 「活動していない」が78.5%でした。



(5)文化活動の場はどこですか(複数選択可)

※(4)で「活動している」と答えた方のみ

「宇部市・山陽小野田市・美祢市・山口市阿知須地区」が86.2%、「その他」が28.4%でした。

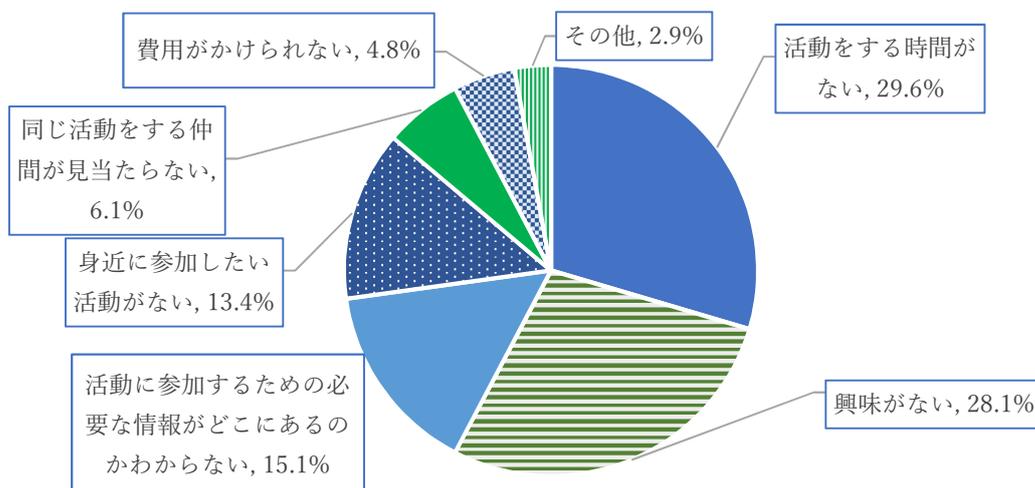


n=109

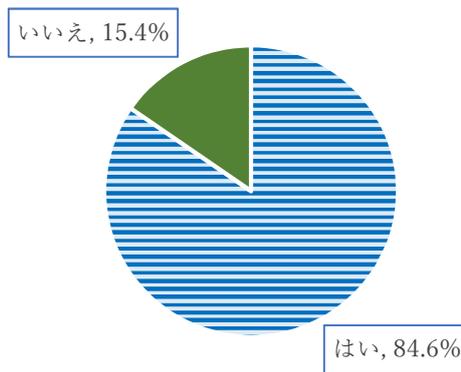
(6)文化活動をしていない最も大きな理由を1つ選択してください

※(4)で「活動していない」と答えた方のみ

「活動をする時間がない」が29.6%、「興味がない」が28.1%、「活動に参加するための必要な情報がどこにあるのかわからない」が15.1%、「身近に参加したい活動がない」が13.4%、「同じ活動をする仲間が見当たらない」が6.1%、「費用がかげられない」が4.8%、「その他」が2.9%でした。



(7) 1年以内に文化を鑑賞したことがありますか
 「はい」が84.6%、「いいえ」が15.4%でした。

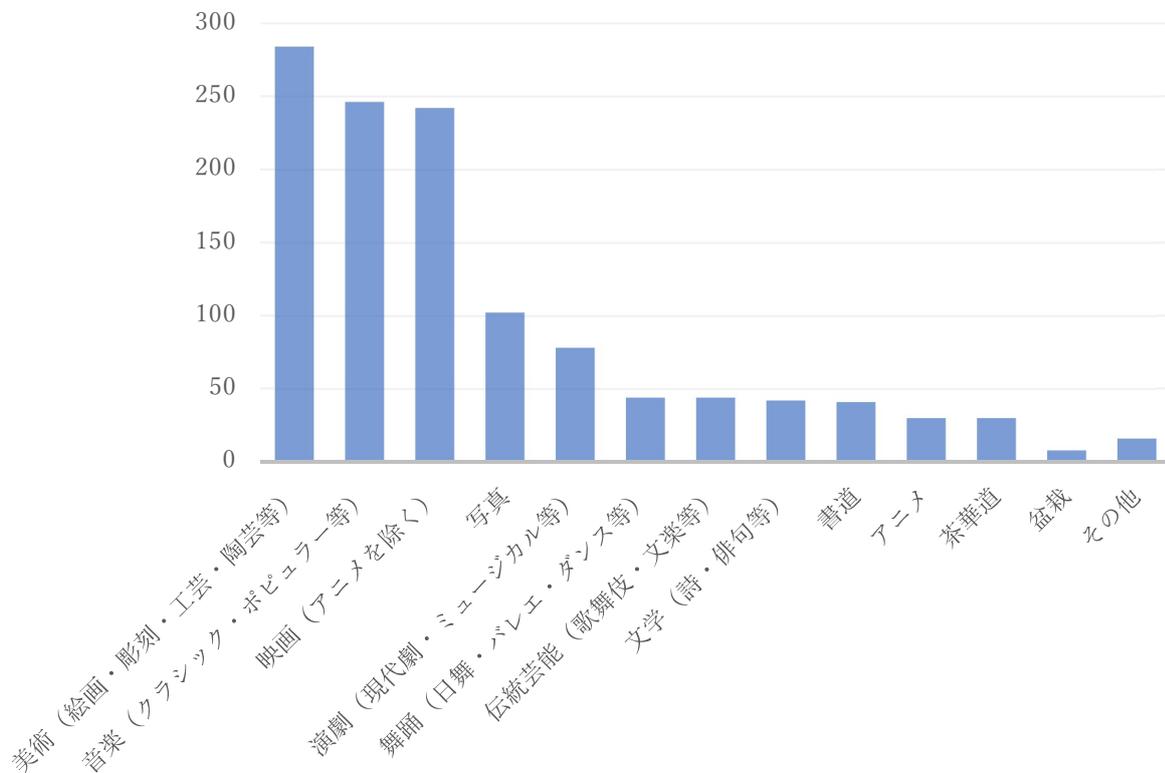


(8) 鑑賞した内容について、あてはまるものをすべて選択してください

※(7)で「はい」と答えた方のみ

「美術(絵画・彫刻・工芸・陶芸等)」が284、「音楽(クラシック・ポピュラー等)」が246、「映画(アニメを除く)」が242、「写真」が102、「演劇(現代劇・ミュージカル等)」が78、「舞踊(日舞・バレエ・ダンス等)」が44人、「伝統芸能(歌舞伎・文楽等)」が44、「文学(詩・俳句等)」が42、「書道」が41、「アニメ」が30、「茶華道」が30、「盆栽」が8、「その他」が16でした。

「その他」の内容は、落語、朗読劇、歴史・民族などでした。

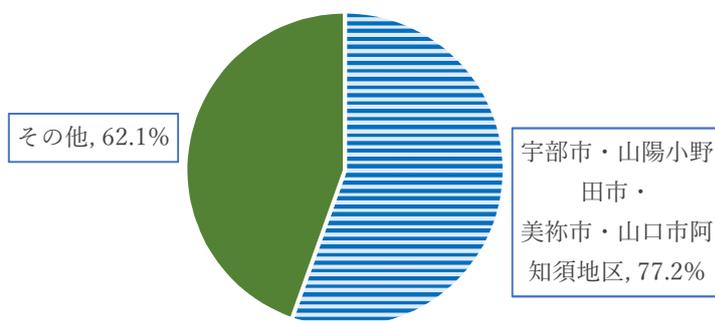


n=430

(9)鑑賞の場はどこですか(複数選択可)

※(7)で「はい」と答えた方のみ

「宇部市・山陽小野田市・美祢市・山口市阿知須地区」が 77.2%、「その他」が 62.1%でした。



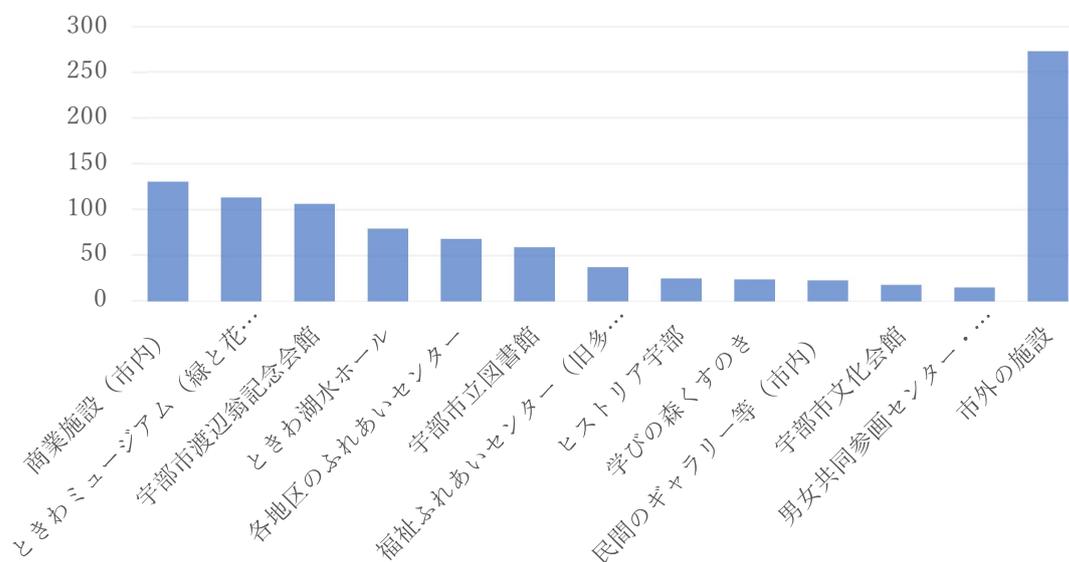
n=430

(10)鑑賞の場として、利用された施設はどこですか(複数選択可)

※(7)で「はい」と答えた方のみ

「商業施設(市内)」が 130、「ときわミュージアム(緑と花と彫刻の博物館)」が 113、「宇部市渡辺翁記念会館」が 106、「ときわ湖水ホール」が 79、「各地区のふれあいセンター」が 68、「宇部市立図書館」が 59、「福祉ふれあいセンター(旧多世代ふれあいセンター)」が 37、「ヒストリア宇部」が 25、「学びの森くすのき」が 24、「民間のギャラリー等(市内)」が 23、「宇部市文化会館」が 18、「男女共同参画センター・フォーユー」が 15、「市外の施設」が 272 でした。

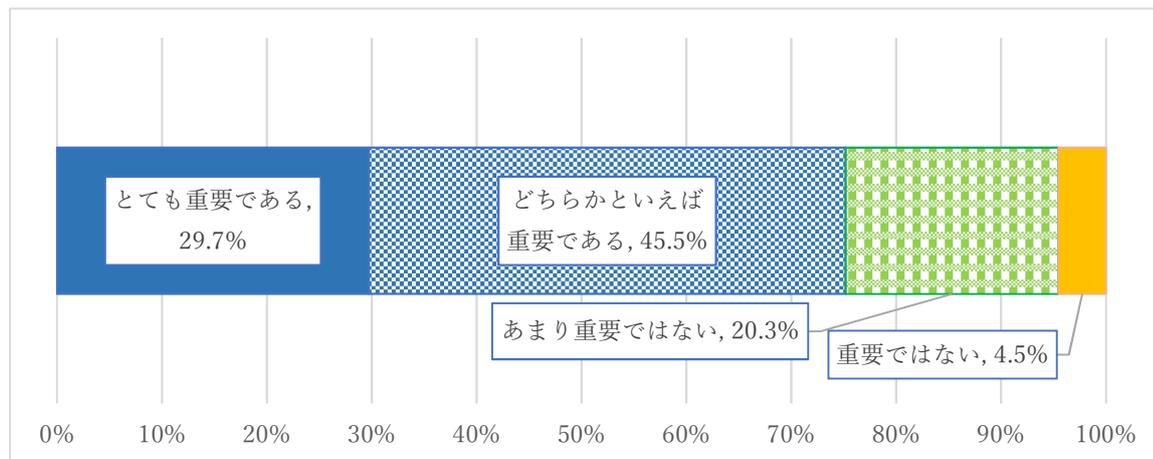
※宇部市文化会館は工事中であるため、時期または施設が異なる可能性があります。



n=430

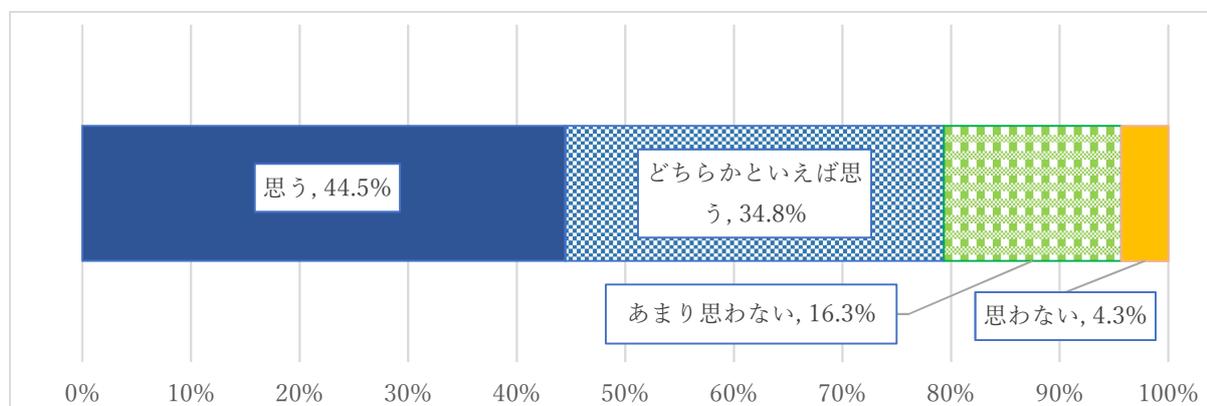
(11)あなたにとって、文化活動や鑑賞等を行うことは、どの程度重要なことですか。

「とても重要である」が29.7%、「どちらかといえば重要である」が45.5%、「あまり重要ではない」が20.3%、「重要ではない」が4.5%でした。



(12)UBE ビエンナーレ(現代日本彫刻展)は、今後も持続可能な、市民に愛される彫刻展として維持していくために、開催間隔を3年に1回とし名称を「UBE 現代日本彫刻展」に変更しました。本市の「アートのまちづくり※」において、UBE 現代日本彫刻展が果たす役割は大きいと思いますか。

「思う」が44.5%、「どちらかといえば思う」が34.8%、「あまり思わない」が16.3%、「思わない」が4.3%でした。



7 宇部市の今後の文化振興についてのご提案より一部抜粋 イベントについて

- ・大人も子供も、気軽にアートに触れ合えるイベントが増えると良いと思う。
- ・市内で絵画鑑賞ができる機会を作ってほしい。
- ・ホールでのピアノ演奏体験会のようなものを行っていただきたい。
- ・もっと身近なコンサートを増やしてほしい。特にクラシック音楽。
- ・高齢者が気軽に参加出来る活動があれば良い。
- ・演劇等の舞台芸術にもう少し力を入れてください。

施設、設備について

- ・文化施設の駐車場を整備確保してほしい。
- ・美術館を作って欲しい。

彫刻について

- ・昔に比べると、彫刻を含む文化教育が多く、市民の中に文化を理解することや楽しむことが定着しつつあると思う。今後も、子どもたちへの文化教育をしっかりと取り組んでほしい。また、大人に向けても、これまで楽しんでいない方向けに、文化の楽しみ方を共有したりする機会を増やしてもらえるとさらに良いと思う。
- ・宇部市の特徴としてアピールし続けていけると良いと思います。彫刻の町は、子供にも分かりやすくとても馴染みがあり、楽しんでいると思います。
- ・まちの美化と心の豊かさを求めるなかで起こった運動との事ですが、その実態は主な場所以外の彫刻設置では、雑草が伸び放題であったり管理が行き届いていないと思います。形ある文化も大事ですが、文化とは何かを考えて策定していただきたいと思います。心の豊かさを求めるのは、昔も今も同じではないでしょうか。
- ・設置するだけでなく、憩いの場になったらいいと思います。

その他

- ・若い世代が、伝統文化に興味・関心をもち、巻き込む仕組みづくりが肝要。
- ・中高生が参加できるような趣味や教養講座の開催を希望。
- ・箏曲の場がたくさんあれば嬉しい。